

石川県 部素材分野における地域産業クラスター計画の概要

1. 産業領域

炭素繊維複合材料・テキスタイル等の部素材産業

[特定理由]糸加工、編物・織物、染色加工といった繊維加工技術や炭素繊維などの複合材料加工技術が蓄積しており、今後、高機能・高付加価値の部素材関連産業の集積拡大が見込まれる

2. 対象エリア

金沢市、七尾市、小松市、羽咋市、かほく市、能美市、白山市、中能登町等

部素材分野
脱炭素・資源循環
ニーズ

航空宇宙分野
軽量化・高強度化
ニーズ

・繊維産業の一大集積地
など

・裾野が広い産業集積
・炭素繊維複合材料の
研究開発基盤

・航空機産業クラスター
など

・炭素繊維・環境配慮型
素材など高機能・高付加
価値な素材開発 など

・SC構築 ※次世代空モビ
・生産技術の高度化、
生産体制の強化、
・研究開発 など

出口となる市場

環境規制の厳しい欧州等への
輸出、土木・建築資材、医療・
ヘルスケア など

出口となる市場

次世代空モビリティ（eVTOL・ドロー
ン）、航空機（部品・MRO）、
宇宙（研究開発・試作）

3. 目指す姿（目標）

（1）現状の整理

- ・脱炭素化や軽量化・高機能化への対応を
背景に、炭素繊維複合材料や環境配慮型
素材等の需要が高まっている
- ・本県は、テキスタイル技術や炭素繊維複合
材料技術などの研究開発基盤を有する

（2）目指すべき目標

- ・民間設備投資額 約2,700億円^(精査中)
 - ・付加価値増加額 約9,100億円^(精査中)
 - ・産業人材育成数 約1.4万人^(精査中)
- ※上記数値は県が策定するクラスター計画4分野の合計値

4. 勝ち筋

（1）基本戦略

- ① 複合材料・環境配慮型素材（リサイクル技
術等）に関する研究開発の促進
（技術の高度化）
- ② スタートアップ等が有する革新的な技術との
連携による新技術・新製品開発等

（2）目指すべき姿

- ・部素材の高機能化により、価格ではなく技
術で選ばれる企業への転換を促し、取引単
価・利益率を向上
- ・スタートアップ等との連携により、企業単独で
は実現が難しい用途開発に取り組み、新市
場を開拓
- ・付加価値の向上、技術の高度化等を実現

5. 政策手段

（1）取り組みに向けた課題

- ・他産業と接する機会が限定的
- ・新たな市場への用途展開
- ・量産化・商用化
- ・用途開発を担う人材の不足 など

（2）講じるべき政策パッケージ

- ・他産業調査
勉強会の開催、展開可能性調査等
- ・市場参入支援
FS調査・研究開発、展示会出展 等
- ・事業化支援
設備投資支援、環境規制対応 等
- ・人材支援
研修、コーディネーター育成・設置 等

石川県 航空宇宙分野における地域産業クラスター計画の概要

1. 産業領域

次世代空モビリティなどの航空宇宙産業

[特定理由]航空機関連技術や炭素繊維複合材料加工技術が蓄積し、研究開発基盤を有するなど、航空宇宙産業の集積拡大が見込まれる

2. 対象エリア

金沢市、小松市、白山市、加賀市等

部素材分野
脱炭素・資源循環
ニーズ

・繊維産業の一大集積地
など

・裾野が広い産業集積
・炭素繊維複合材料の
研究開発基盤

航空宇宙分野
軽量化・高強度化
ニーズ

・航空機産業クラスター
など

・炭素繊維・環境配慮型
素材など高機能・高付加
価値な素材開発 など

出口となる市場

環境規制の厳しい欧州等への
輸出、土木・建築資材、医療・
ヘルスケア など

・SC構築 ※次世代空モビ
・生産技術の高度化、
生産体制の強化、
・研究開発 など

出口となる市場

次世代空モビリティ（eVTOL・ドロー
ン）、航空機（部品・MRO）、
宇宙（研究開発・試作）

3. 目指す姿（目標）

（１）現状の整理

- ・ 本県は、航空機産業で培われた高い加工技術が集積するとともに、炭素繊維複合材料の研究開発基盤を有している
- ・ 特に、次世代空モビリティ分野においては、軽量化・高強度化、高信頼性を実現する部品の重要性が高まっている

（２）目指すべき目標

- ・ 民間設備投資額 約2,700億円(精査中)
 - ・ 付加価値増加額 約9,100億円(精査中)
 - ・ 産業人材育成数 約1.4万人(精査中)
- ※上記数値は県が策定するクラスター計画4分野の合計値

4. 勝ち筋

（１）基本戦略

【次世代空モビリティ】

開発・試作・試験・製造・運用保守までの全工程の一貫供給体制を県内に構築。高付加価値分野への参入、先進的な技術・素材を先行的に試験・実証できる環境を整備

【航空機】技術の高度化、生産体制の強化

【宇宙】研究開発等の支援

（２）目指すべき姿

- ・ 域内での一貫生産体制と優れた実証フィールドを有する国内有数の次世代空モビリティ拠点の形成
- ・ サプライチェーンの集積、技術の高度化、生産体制の強化、産業の裾野拡大、新産業の創出雇用創出等を実現

5. 政策手段

（１）取り組みに向けた課題

- ・ 市場との接点不足
- ・ 開発から事業化までの導線不足
- ・ 人材不足 など

（２）講じるべき政策パッケージ

- ・ **企業連携・企業誘致**
共同開発支援、機体メーカー誘致 等
- ・ **市場参入支援**
展示会等への出展、技術情報発信 等
- ・ **事業化支援**
研究開発支援、実証フィールドの整備 等
- ・ **人材支援**
大学等と連携した人材確保 等
- ・ **物流インフラ整備、県土の強靱化**